

食品の大消費地であることを示すデータ

1 全国の人口に占める東京都の人口の割合

東京都は日本の総人口の約1割が居住している。約330万人の昼間流入人口があり、昼間は国民の約12%が都内で活動をしている（東京都の昼夜間比率は122.0と全国で最も高い値）。

（単位：千人、％）

	全国	東京都	割合
昼間人口	126,926	14,667	11.6
夜間人口	126,926	12,017	9.5

（資料）総務省「平成12年国勢調査」

2 東京都の食料自給率

東京都の主要作物別の自給率は、0.5から6.4%と非常に低い。都道府県別の食料自給率（カロリーベース）をみると、自給率1位の北海道が183%であるのに対し、最下位である東京都は1%にしかすぎず、食料自給率は極めて低い。

主要作物別の自給率（平成14年）

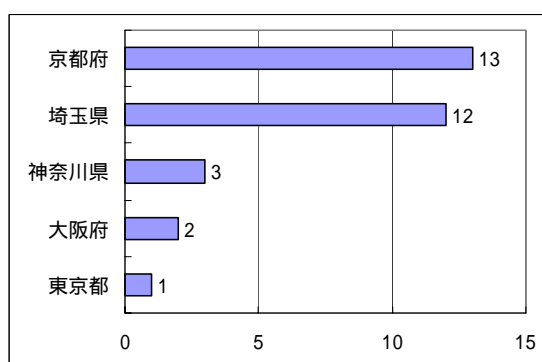
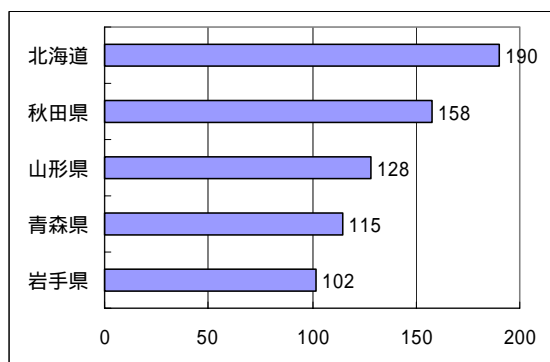
（単位：トン、％）

	都民消費量 (A)	都内生産量 (B)	自給率 (B / A × 100)
野菜	1,496,656	97,176	6.4
牛乳	647,704	16,592	2.6
鶏卵	145,466	2,205	1.5
食肉	362,999	1,980	0.5

（資料）東京都産業労働局「主要作物別自給率（東京都1993～2000年）」

都道府県別の食料自給率（左・上位5県 / 右・下位5県）

（単位：％）



（資料）農林水産省「我が国の食料自給率 - 平成14年度 食料自給率レポート」

3 東京都における飲食料関係事業所数及び従業員数

東京都は、全国に対する食料品製造業の事業所数及び従業員数の割合は低いが、飲食店の事業所数及び従業員数の割合は高く、消費地としての特性を有している。

		全国	東京都	割合(%)
食料品製造業	事業所数	57,557	2,878	5.0
	従業員数	1,332,127	79,327	6.0
飲食店	事業所数	794,890	102,535	12.9
	従業員数	4,292,529	713,443	16.6

(資料) 総務省「平成 13 年事業所・企業統計調査」

4 消費支出に占める食料費、外食費の割合(1ヶ月)

消費支出に対する食料費の割合は、全国と東京都に差異はないが、食料費に対する外食費の割合は、全国では約 17%であるのに対し東京都は約 23%と高い値を示しており、外食産業が発達していると考えられる。

(単位: 円、%)

		全国	東京都
消費支出	A	302,623	331,622
食料費(外食費含む)	B	70,260	78,745
外食費	C	11,743	18,252
食料費の割合(対消費支出)	B/A	23.2	23.7
外食費の割合(対食料費)	C/B	16.7	23.2

(資料) 総務省「平成 15 年家計調査」

食品流通の拠点、情報の集積地であることを示すデータ

1 食品関係卸売業の全国に占める東京都の年間商品販売額の割合

東京都の食品関係卸売業(飲食料品卸売業、農畜産物・水産物卸売業、飲料卸売業)は、全国年間商品販売額数の約 2 割を占めており、東京都は食品の流通における中心地となっていると考えられる。

(単位: 百万円、%)

	全国	東京都	割合
飲食料品卸売業	84,249,564	18,619,785	22.1
農畜産物・水産物卸売業	40,266,716	8,407,264	20.9
飲料卸売業	43,982,849	10,212,521	23.2

(資料) 経済産業省「平成 14 年商業統計表」

2 検疫所別の輸入食品届出状況

関東の検疫所（東京、横浜、成田空港）における輸入食品の届出は、件数、重量ともに、全国の約半分を占め、関東圏は輸入食品の物流拠点となっていると考えられる。

		全国	関東の検疫所	割合（％）
輸入・届出数量	件数（件）	1,618,880	889,726	55.0
	重量（トン）	33,201,949	14,460,351	43.6

（資料）厚生労働省「平成 14 年輸入食品監視統計」

3 東京都の卸売市場を經由する生鮮食料品等の割合

全国市場を經由する生鮮食料品等のうち、東京都の卸売市場を經由する割合は、約 13～17%を占め、東京都は市場流通の大きな拠点となっていると考えられる。

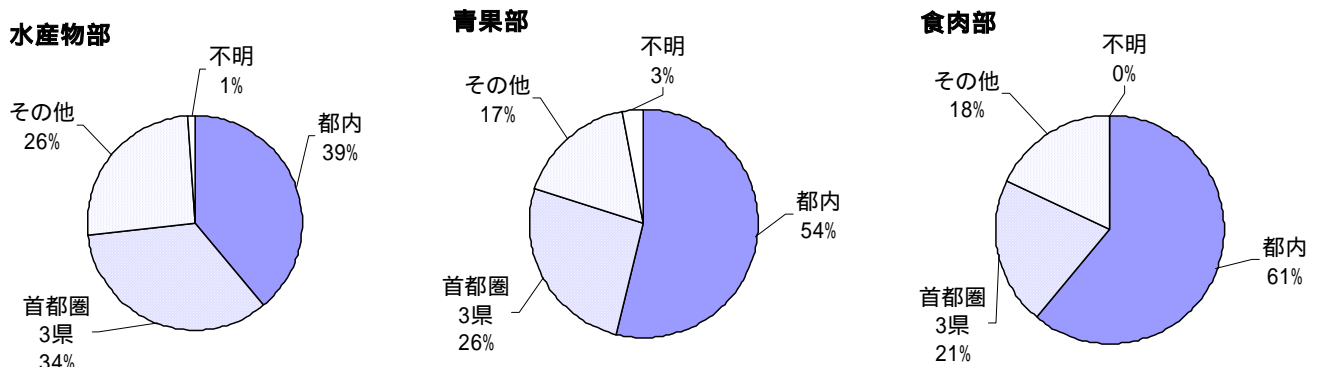
（単位：千トン、％）

	全国総流通量 A	全国市場経由量 B	割合 (B/A)	東京都市場経由量 C	割合 (C/B)
水産物	8,400	5,561	66.2	723	13.0
青果物	24,163	17,120	70.9	2,927	17.1
食肉	3,784	646	17.1	95	14.7

（資料）平成 14 年版農林水産省「卸売市場データ集」、農林水産省「食料需給表」、平成 14 年東京都中央卸売市場「東京都地方卸売市場年報」

4 東京都中央卸売市場の地域別搬出状況

東京都中央卸売市場で取引された商品は、水産物、青果、食肉いずれにおいても 4 割から 6 割程度が東京都内に搬出される。一方、水産物、青果、食肉いずれにおいても 4 割から 6 割程度の取引商品は東京都外に搬出されているが、そのうち 2 割から 3 割程度は首都圏 3 県に搬出されており、東京都の中央卸売市場は、近隣県の重要な物流拠点となっていると考えられる。

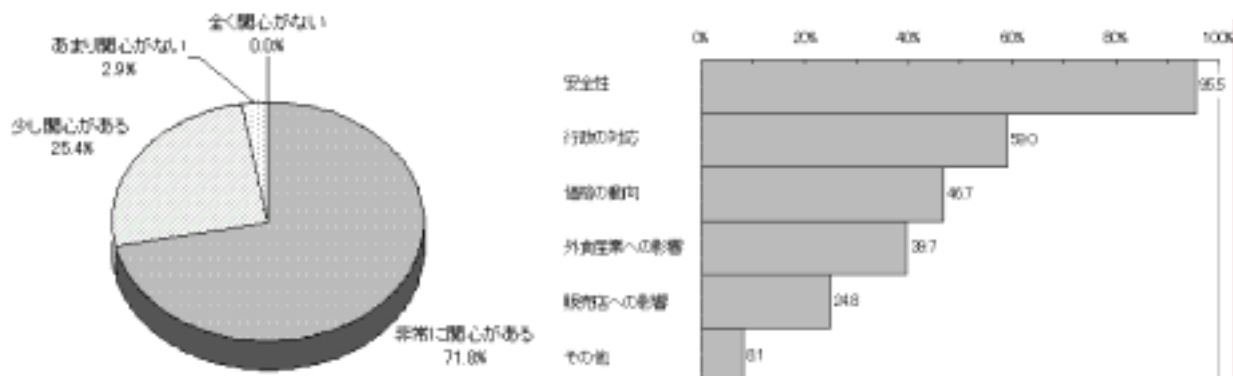


（資料）東京都中央卸売市場「第 18 回生鮮食料品等流通実態調査報告書（平成 13 年 11 月実施）」

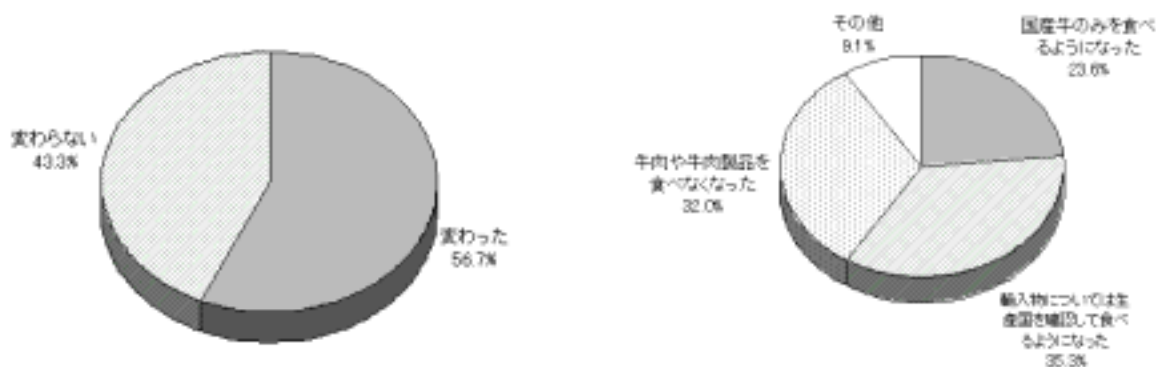
食の安全に関する都民の関心の高まりを示すデータ

1 平成 15 年度都政モニターアンケート「BSE と食の安全」東京都生活文化局実施

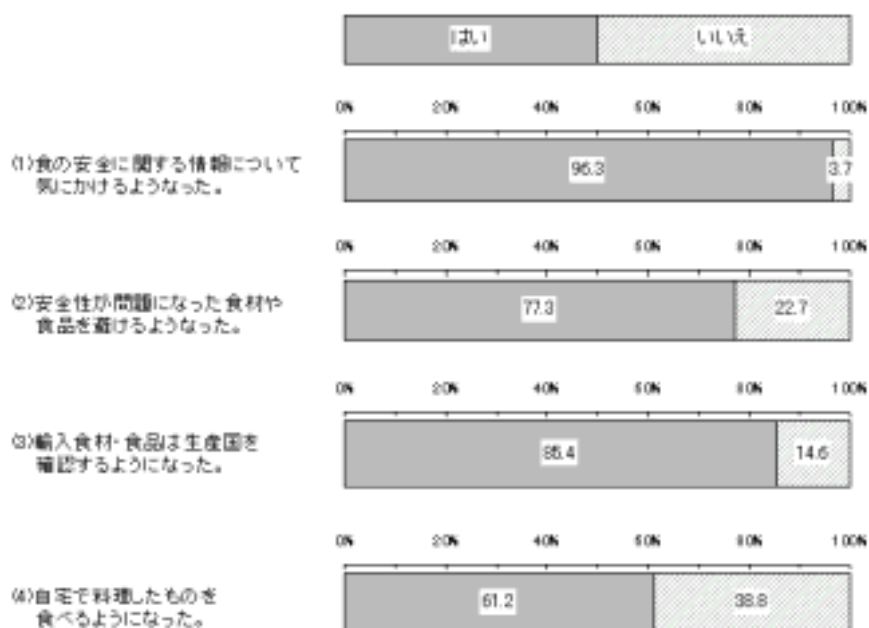
(1) 米国の BSE 問題に関心があるか。また、どのようなことに関心があるか。



(2) 今回の BSE 問題で、牛肉や牛肉製品などを食べることに、これまでと変わったか。また、どのように変わったか。



(3) この数年、食の安全が危惧される事件や出来事が多く発生している。これらのことで食に関する意識や行動が変わったか。



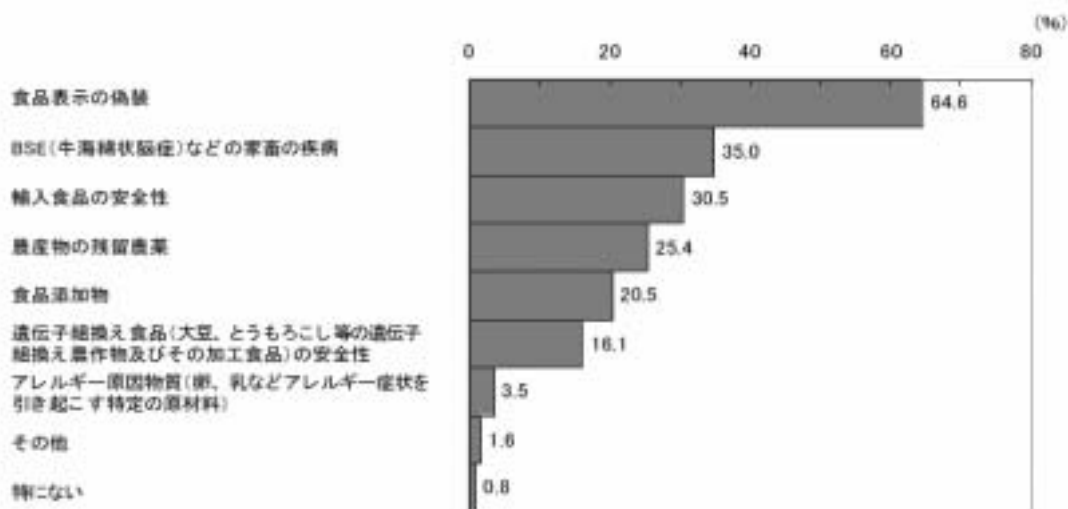
(4) 「食の安全」が確保されるためには、どのようなことが必要だと思うか。

- 1) 食品の生産や販売時の検査と罰則強化 245件
- 2) 安全な食を選択するための情報と正しい食品表示 220件
- 3) 輸入食品対策や国内自給率アップ 101件
- 4) 消費者の意識向上 86件
- 5) 生産者や販売店などの取り組みと意識向上 77件
- 6) その他 6件

合計 735件

2 平成14年度都政モニターアンケート「食品表示」東京都生活文化局実施

(1) 食品に関することからの中で特に不安に思っていること。



(2) 食品を購入するに当たって、食品に表示してある項目の中から特に重要視しているもの。

